



株式
会社

北川鉄工所

TEL.0749-22-2932 FAX.0749-24-5905
info@k-fh.co.jp <https://www.k-fh.co.jp/maintenance/>



地上式消火栓の維持管理（点検・修理）

経年劣化した製品をメンテナンスすることで製品の長寿命化や廃棄物の削減が可能です。既設消火栓の点検のご要望や、漏水、損傷、開閉操作不能などの不具合がございましたら、お気軽にご相談ください。

※メーカーは問いません。地上式消火栓限定とさせていただきます。維持管理の方法を説明させていただきます。

Fire hydrant doctor (消火栓のお医者さん)

信頼を結ぶ消火栓、それは使う立場の人々とメーカーの絶え間ない交流があってこそ生まれる…と確信しています。当社は、製品を販売するだけでなく、**販売してからを大切にしています**。消火栓に対する豊富な知識と長年培った経験が融合し、当社独自のノウハウが確立されました。是非一度お試しください。

点検

経年劣化した地上式消火栓を点検いたします。

既設の消火栓の各部点検（外観、開閉動作、止水・通水、漏水確認など）を行います。



登別
市消防本部、業者が点検
消火栓の延命化強化
登別市消防本部は本年度、市内に設置される消火栓の延命化対策を強化した。消防職員による従来の点検のほか、劣化が激しい消火栓は専門業者が点検し、写真・火災発生時に向けて万全の体制を整えている。市内に設置されている消火栓は545カ所。このうち、耐用年数を超える消火栓は多いという。点検は消防職員が毎年5〜7月に実施してきたが、消火栓の老朽化が進む中、本年度は富岸町や柏木町などの消火栓5本を業者が点検した。新川町の住宅街では12日、約1時間半かけて消火栓1本の部品を交換したり内部を清掃した。最後に消火栓が正常に使えるか機能を確認した。猪股昌史消防主幹は「今後も毎年、業者による点検を計画的に行い、維持管理を徹底させていきたい」と意向を示した。（林朝南）



新聞記事：室蘭民報（2021年7月20日）より

修理

正常に機能しない地上式消火栓を修理させていただきます。

正常に機能しない消火栓がございましたら、お気軽にご相談ください。（主弁開閉不良、止水不良、漏水、放水口（口金）や放水口（口金）キャップの破損、回転部固着、損傷、錆びや色あせなど）



その他

消火栓の更新（取り換え）のご相談、セミナーなども行っております。

上記のほか、消火栓・給水栓の更新（取り換え）のご相談、セミナー（説明会・勉強会・研修）※なども行っております。（<https://www.k-fh.co.jp/seminar/>）どのようなことでもお気軽にご相談ください。

※セミナーテーマ：1. 古い消火栓にお困りの方へ『メンテナンスで「使えない消火栓」を0に』
2. 改めて知る 地上式消火栓『地上式消火栓の基本的な構造と機能』

お問合せ先



株式
会社

北川鉄工所

営業部
〒522-0004 滋賀県彦根市鳥居本町 1258
TEL.0749-22-2932（代表）info@k-fh.co.jp
FAX.0749-24-5905

